



VOL. 34 2014 5月号

住マイル情報宅配便

《理想の家づくりをお客様と共に》

住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
久下(行動力……どこへでもすぐに駆けつけます)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意が一番)
《住宅のことならどんなご相談でも
お受けします。》



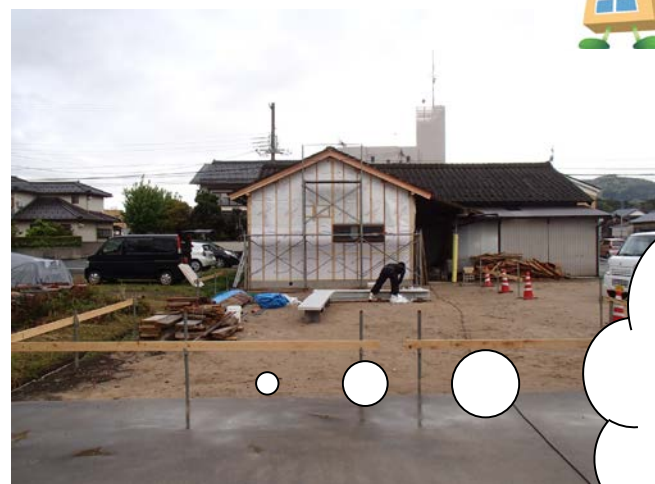
久美浜町 0邸
屋根工事が終了
し、いよいよ内部
仕上げです、



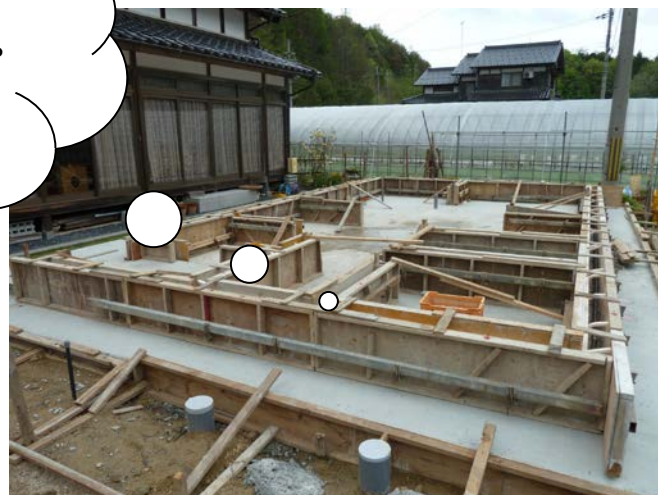
峰山町 1邸 こだわ
りの住宅が完成しま
した。



弥栄町 0邸 基礎
工事が始まりました。
完成が楽しみです。



峰山町 H邸 新
婚の二人にぴった
りの住宅が始まり
ます。



家づくりの思い N035

健康住宅への挑戦 高気密住宅が危ない その2

住まいの健康には ①不快指数 ②カビ ③ダニ ④結露 ⑤化学物質の
五つの条件をクリアする必要があります。

病気になる家づくりは湿度が重要なポイントです。
シックハウス症候群の原因の一つであるホルムアルデヒドは、湿気に
溶けやすい性質があり、壁を吸湿素材の通気断熱の家になれば
壁に吸い寄せられて、湿度と化学物質とが排出されます。

こんな簡単な仕組みで解決します。
通気断熱と高気密断熱の違いは、部屋の中の湿気の排出方法で
決まります。壁に吸湿素材を使用するだけでは解決しません。
今問題になっているPM2.5という化学物質があります。
国は、このPM2.5が発生した場合は、外出を控えたり、戸締りを
するように勧告します。ここに大きな矛盾が起こります。
確かに、高気密の住宅は外部の空気を確実に遮断します。

何か問題を感じませんか!!!!!!!!!!!!!!

24時間換気は、法律で義務化され、常に換気扇で
室内の空気を排出しなければなりません。
一般的には、排出があれば吸気が必ず必要です。
外気の自然の空気が必要だと言っています。
24時間換気を止めれば室内環境が問題になり、外気を吸気すれば
PM2.5などの化学物質の流入を止めることができません。
室内環境をいろいろと工夫しても、建物のシステムを根本から
考え直さなければ何も変わらないということです。



あるメーカーが、「高気密・高断熱が今までより数段効果のある住宅が
完成し、又、省エネ効果も充分効果を発揮します。しかし、
絶対に24時間換気切らないでください。責任が持てません。」と。

何か問題を感じませんか!!!!!!!!!!!!!!

**正しい家づくりは、機械に頼らずに自然の力を最大限利用する。
健康住宅は、少し考えを変えるだけで手に入ります。**